

第112回 イブニングコンサートのご案内

～春のひとときを独唱とピアノ演奏で～

1. 日 時 平成31年4月10日（水）19:00～19:45

2. 場 所 近畿大学医学部奈良病院2階 中央待合ロビー

3. 演 奏 メゾ・ソプラノ独唱：三井 ツヤ子

ピアノ演奏：久保 千尋

4. 曲 目

「春に寄せて」

- | | |
|---------|------------|
| ★シューベルト | ・ 春の信仰 |
| | ・ 春の夢 |
| | ・ 鱒 |
| | ・ 野ばら |
| | ・ 男達はろくでなし |
| | ・ アヴェマリア |
| ☆中田 喜直 | ・ むこうむこう |
| | ・ ひなの日は |
| | ・ ねむの花 |
| | ・ たんき ぽーんき |
| | ・ 行く春 |
| ★別宮 貞雄 | ・ さくら横町 |
| ☆武満 徹 | ・ 小さな空 |

「愛の歌」

- | | |
|-----------|---------------|
| ★H. プリエート | ・ ラ・ノヴィア |
| ☆小椋 佳 | ・ 少しは私に愛をください |
| ★M. モノ | ・ 愛の賛歌 |

《演奏者のプロフィール》

★. 三井 ツヤ子 【メゾ・ソプラノ】

京都市立芸術大学音楽部声学科卒業。学生時代、故佐々木成子、故植田治男各氏に師事。ウイーン国立音楽大学リート・オラトリオ科に留学。故エリック・ウエルバ氏、故アーリン・オジェー各氏に師事。1978～86年フランクフルト、カールスルーエ両音楽大学の声楽講師として教鞭を執るかたわら、内外で演奏を続けてきた。1984、85年、シュトゥットガルト・バッハ夏期講習、1987年シュパイヤー、1995年、97年、99年ドイツ・マタイザーマスタークラスの夏期講習の声楽講師として招かれ、リサイタルと併せて好評を博した。2013年3月ウイーンにて、恩没後20年の恩師を偲ぶリサイタルを開催。日本シューベルト協会副理事長。高槻市文化財団、関西二期会各理事。京都市立芸術大学名誉教授。京都市文化功労者。

★. 久保 千尋 【ピアノ演奏】

山口県出身。京都市立芸術大学ピアノ科、東京芸術大学大学院を経て、2004年よりドイツ国立ハンブルク音楽大学を最優秀の成績で終了後、ウイーン国立音楽大学にてさらなる研鑽を積む。これまでに、シューベルト国際音楽コンクールをはじめとする国内外の音楽コンクールに入賞を果たすほか、松方音楽賞も受賞。国内外のソロリサイタル、室内外のコンサートにも多数出演。さらに、ソリストとして、ハンブルグ交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団などとも協演。2011年度、財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。阿部裕之、マイセンベルク各氏に師事。2014年の三井ツヤ子氏のウイーンにおける故ウエルバ、オージェ両氏の記念追悼演奏会のピアノ伴奏を務めた。